

# 第85回関東学生選手権水泳競技会

期間: 2012年8月4日~8月6日

会場: 千葉国際総合水泳場

# 水泳部男子2部優勝

# 1部昇格!!!

早くも視線は1部の舞台へ



ロンドンオリンピック競泳日本代表の活躍に日本中が沸いた8月。国内では千葉国際総合水泳場を舞台に大学水泳界のビッグイベント「関東学生選手権水泳競技会」が開催され、拓大水泳部男子が2位に付けていた慶應義塾大学を34ポイントも引き離し見事優勝! 来シーズンの1部昇格を決めた。

大会終了後も自主練で気合を入れる水泳部男子2人に話を聞いた。

「水泳部男子は今シーズンこそ2部に甘んじましたが、部員の誰もが『今大会の優勝、1部昇格を目標に大会に臨んでいました。ただ、2部でどれだけ強くても1部で通用しなければ意味がありません。1部昇格を喜んでいられるうちに、まだまだですよ。1部上位、むしろ優勝を目指すくらいでないと、また2部降格ということもなりかねません。そう語る中川翔太郎選手は1500m自由形に出場。決勝での6位入賞には満足していない。プランクがあった

優勝	吉井 優太(2年)	23.98
4位	高橋 里喜(4年)	24.48
6位	大野 雅史(4年)	25.07
100m 自由形		
3位	高橋 里喜(4年)	53.00
5位	吉井 優太(2年)	53.27
8位	大野 雅史(4年)	54.20
200m 自由形		
4位	齋藤 学海(3年)	1:57.75
6位	齋木郁功馬(4年)	1:58.71
9位	矢持 匡啓(1年)	1:59.82
400m 自由形		
2位	菊地 駿太(1年)	4:06.38
3位	齋木郁功馬(4年)	4:07.90
5位	船津 直樹(3年)	4:08.26
1500m 自由形		
2位	菊地 駿太(1年)	16:27.45
3位	船津 直樹(3年)	16:30.70
6位	中川翔太郎(3年)	17:03.72
100m 背泳ぎ		
2位	小野 晃弘(4年)	59.10
4位	小野 健太(2年)	1:00.29
200m 背泳ぎ		
2位	小野 晃弘(4年)	2:08.06
3位	筒井 健太(2年)	2:08.26
8位	藤沢 千大(3年)	2:19.30
200m 平泳ぎ		
6位	大堀 翔平(3年)	2:25.10
7位	稲垣 圭吾(3年)	2:25.95
100m バタフライ		
2位	矢野 宏基(3年)	54.85
7位	篠木 薫(2年)	57.96
200m バタフライ		
優勝	矢野 宏基(3年)	1:59.85
5位	篠木 薫(2年)	2:06.07
7位	吉澤 政弥(1年)	2:08.72
200m 個人メドレー		
優勝	塩谷 勲(2年)	2:07.48
8位	越村 清隆(1年)	2:12.49
400m 個人メドレー		
優勝	塩谷 勲(2年)	4:30.86
4位	越村 清隆(1年)	4:37.69
6位	吉澤 政弥(1年)	4:43.29
400m フリーリレー		
2位	1. 高橋 里喜(4年) 2. 吉井 優太(2年) 3. 矢野 宏基(3年) 4. 大野 雅史(4年)	3:32.35
800m フリーリレー		
3位	1. 齋藤 学海(3年) 2. 矢野 宏基(3年) 3. 矢持 匡啓(1年) 4. 齋木郁功馬(4年)	7:52.13
400m メドレーリレー		
2位	1. 小野 晃弘(4年) 2. 渡辺 涼太(2年) 3. 矢野 宏基(3年) 4. 高橋 里喜(4年)	3:54.12

「この成績は仕方がないかな」と思っています。また鍛え直してこれからタイムを縮めていきま

す。先を見据える。

一方で、200m自由形4位、800mリレー3位の成績を収めた齋藤学海選手は「1部に昇格できたことはうれいですが、次の大会に自分が出場できるという保証はありません。1つの競技に同じチームから出場できる選手の数に限られますから、まずはチー



1500m自由形6位の中川翔太郎選手(政経学部 経済学科 3年)

「自己記録を更新することがスイマーの基本なので、まずは個人の記録が大切」と齋藤選手は記録へのこだわりを語り、中川選手は「1部で上位を目指すにはチームワークが重要。全選手が本気で優勝を目指しているか、そこが大切です」と言う。そんな個性派集団をこれからまとめていくのが、



200mバタフライ優勝の新主将・矢野宏基選手(政経学部 経済学科 3年)

◆関東大学水泳選手権の競技方法◆  
競技は自由形50/100/200/400/1500m、背泳ぎ100/200m、平泳ぎ100/200m、バタフライ100/200m、個人メドレー200/400m、リレー400/800m、メドレーリレー400mの合計16種目が行われる。決勝レースは9人で争われ、優勝8点、2位7点、3位6点と1点ずつ減り、8位1点までがポイント圏内となる。競技は男女別学校対抗方式で争われ、タイムを争う個人競技でありながら、チームの総得点で1部から4部まで、それぞれの入れ替えが行われるため、チームの総合力が試される。

順位	大学	得点
1	拓殖大	169.0
2	慶応義塾大	135.0
3	桐蔭横浜大	79.0
4	東京大	48.0
5	千葉商科大	45.0
6	国際武道大	36.0
7	東京学芸大	33.0
8	青山学院大	25.0
9	玉川大	22.0



800mリレー3位の齋藤学海選手(国際学部 国際学科 3年)

勝利でチームを牽引する矢野主将がまとめる新チームを応援しよう。

# 第89回箱根駅伝予選会開催迫る!

開催日:平成24年10月20日(土曜日) 9:30スタート  
場所:陸上自衛隊立川駐屯地~立川市街地~国営昭和記念公園

# みんなの応援が力になる!!

いよいよ箱根駅伝予選会の日が目前に迫ってきた。前回の第88回箱根駅伝では総合成績で14位。シード権を逃す、悔しい結果となった。

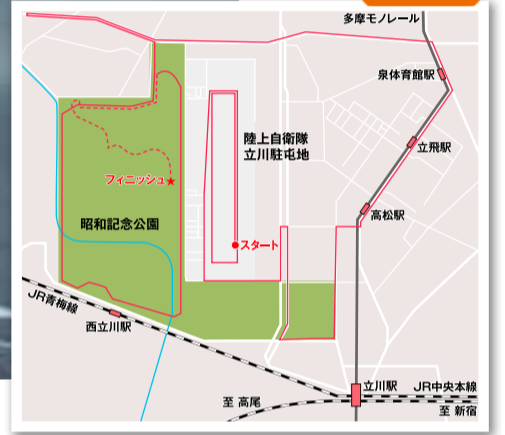


しかし、最後まであきらめることなくタスキをつないだ選手が現チームの主力へと成長しており、前回3区5位のダンカン・モゼ選手(国際学部 国際学科)、7区6位の奥谷裕一選手(商学部 経営学科)、10区6位の北澤健太選手(政経学部 経済学科)、そして雪辱に燃える関東インカレハーフマソン(2部)2年連続優勝の野本大喜選手(商学部 経営学科)など、メンバーは揃っている。

強豪校も予選会へと回るため、ハイレベルなレース展開が予想されるが、ここでつまづくわけにはいかない。箱根への切符を奪い取れ!



前回の箱根で最終の10区を走り区間6位となる攻めの走りを見せた北澤健太選手。今季は主将としてチームを牽引。(写真は前大会)



JR中央本線・青梅線・南武線立川駅からスタート地点までは徒歩約20分。



8月4日~24日まで熊本県阿蘇市で行われた夏期遠征強化合宿。引き続き9月には新潟県妙高市、長野県菅平でも合宿した。



危なげない試合運びで勝利した国学院戦。首位をがっちりキープ。

## 関東大学女子バスケットボールリーグ戦(1部)

開催期間:9月1日(土)・2日(日)~10月20日(土)・21日(日)の毎週土日

開催日	開始時間	対戦校	会場
10/6(土)	15:20	松蔭大	浦和駒場体育館A
10/7(日)	14:20	松蔭大	浦和駒場体育館A
10/13(土)	16:00	筑波大	拓殖大学八王子キャンパス
10/14(日)	16:00	筑波大	拓殖大学八王子キャンパス
10/20(土)	14:20	早稲田大	白鷲大 学
10/21(日)	13:40	早稲田大	白鷲大 学

最新の情報は関東大学女子バスケットボール連盟のホームページ(<http://www.kanijo.com/>)で確認できます。

今年5月の関東選手権で白鷲大学との最終戦に逆転勝利し、見事2年ぶり5度目の優勝を果たした女子バスケットボール部「オレンジラビッツ」。富永藍キャプテン(商学部 経営学科)は優勝後のインタビューで「目指すは2年度目の大学三冠。夏に鍛え直してリーグ戦も優勝を狙う」と語っていたが、ここまではその宣言通りの戦いぶり。7勝1敗(9月26日現在)で単独首位を堅持している。

チームを引っ張るのは選手権最優秀選手に輝いたエース瀬崎理奈選手(政経学部 経済学科)。津田史穂莉選手(政経学部 経済学科)、橋本美華選手(商学部 経営学科)など、1、2年生の成長も著しく、大学三冠も現実味を帯びてきた。まずは目の前のリーグ戦に勝利して三冠目を奪取だ!

## 東都野球秋季2部リーグ

開催期間:9月3日(月)~10月23日(火) 球場:神宮第二球場



東農大戦でヒットを放つチームの主砲、DH北條貴之選手。

昨年10月18日、東都大学野球秋季2部リーグ・専修大戦で劇的なサヨナラ勝ちを収め、48季ぶりの2部優勝を果たした拓大野球部。あれから1年。今季も選手たちの熱い戦いが神宮第二球場で繰り広げられている。「今年度は全員野球で粘り勝ちチーム」と藤本健太主将(国際学部 国際学科)が語っていた通り、好調のエース池田望投手(国際学部 国際学

昨年10月18日、東都大学野球秋季2部リーグ・専修大戦で劇的なサヨナラ勝ちを収め、48季ぶりの2部優勝を果たした拓大野球部。あれから1年。今季も選手たちの熱い戦いが神宮第二球場で繰り広げられている。「今年度は全員野球で粘り勝ちチーム」と藤本健太主将(国際学部 国際学科)が語っていた通り、好調のエース池田望投手(国際学部 国際学

強豪ひしめく関東大学リーグ1部で、常に優勝を競う男子バスケットボール部「オレンジクラッシュヤーズ」。ここまでの成績は3勝4敗(9月21日現在)とやや苦戦するが、後半怒涛の快進撃が始まるはずだ!

注目は関東選手権で3ポイント王に輝き、関東学生選抜と日本学生選抜にも選出された長谷川智伸選手(政経学部 経済学科)。今季は主将としてチームをまとめ、学生生活最後のリーグ戦でチームを優勝へと導く。

## 関東大学バスケットボールリーグ戦(1部)

開催期間:9月1日(土)・2日(日)~10月27日(土)・28日(日)の毎週土日

開催日	開始時間	対戦校	会場
10/6(土)	12:40	日本大	つくばカピオ
10/7(日)	11:00	早稲田大	つくばカピオ
10/13(土)	14:20	筑波大	和光市総合体育館
10/14(日)	14:20	日体大	和光市総合体育館
10/20(土)	17:50	明治大	明治大学和泉キャンパス
10/21(日)	16:40	東海大	東海大学湘南キャンパス
10/27(土)	17:40	青学大	青山学院大学相模原キャンパス
10/28(日)	15:00	大東大	早稲田大学戸山キャンパス記念会堂

最新の情報は関東大学バスケットボール連盟のホームページ(<http://www.kcbf.jp/>)で確認できます。



明治大戦で28得点を挙げたエース長谷川智伸主将の鋭いドライブ。

## 大学三冠へラストスパート!

## リーグ後半で巻き返しを狙う!

## 全員野球で勝利を掴む!

## 頑張れ! 拓大野球部!!

開催日	開始時間	対戦校	会場
10/1(月)	12:30	立正大	神宮第二球場
10/2(火)	10:00	立正大	
10/9(火)	12:30	国士大	
10/10(水)	10:00	国士大	
10/15(月)	10:00	専修大	
10/16(火)	2:30	専修大	

雨天その他は順延となります。予備球場は東京農業大学球場となります。最新の情報は東都大学野球連盟のホームページ(<http://www.tohto-bbl.com/>)で確認できます。

だ巻き返し時のチャンスはある。頑張れ! 拓大野球部!!

科)、主砲DHの北條貴之選手(国際学部 国際学科)を中心に、選手一人丸となって戦っている。これまでの成績は3勝3敗(9月21日現在)。上位チームと当たる後半戦にまだまだ